

都心・三宮再整備について

BE KOBE

変わる神戸三宮



「将来ビジョン」と『再整備基本構想』

神戸の都心の未来の姿
[将来ビジョン]
(2015年9月策定)



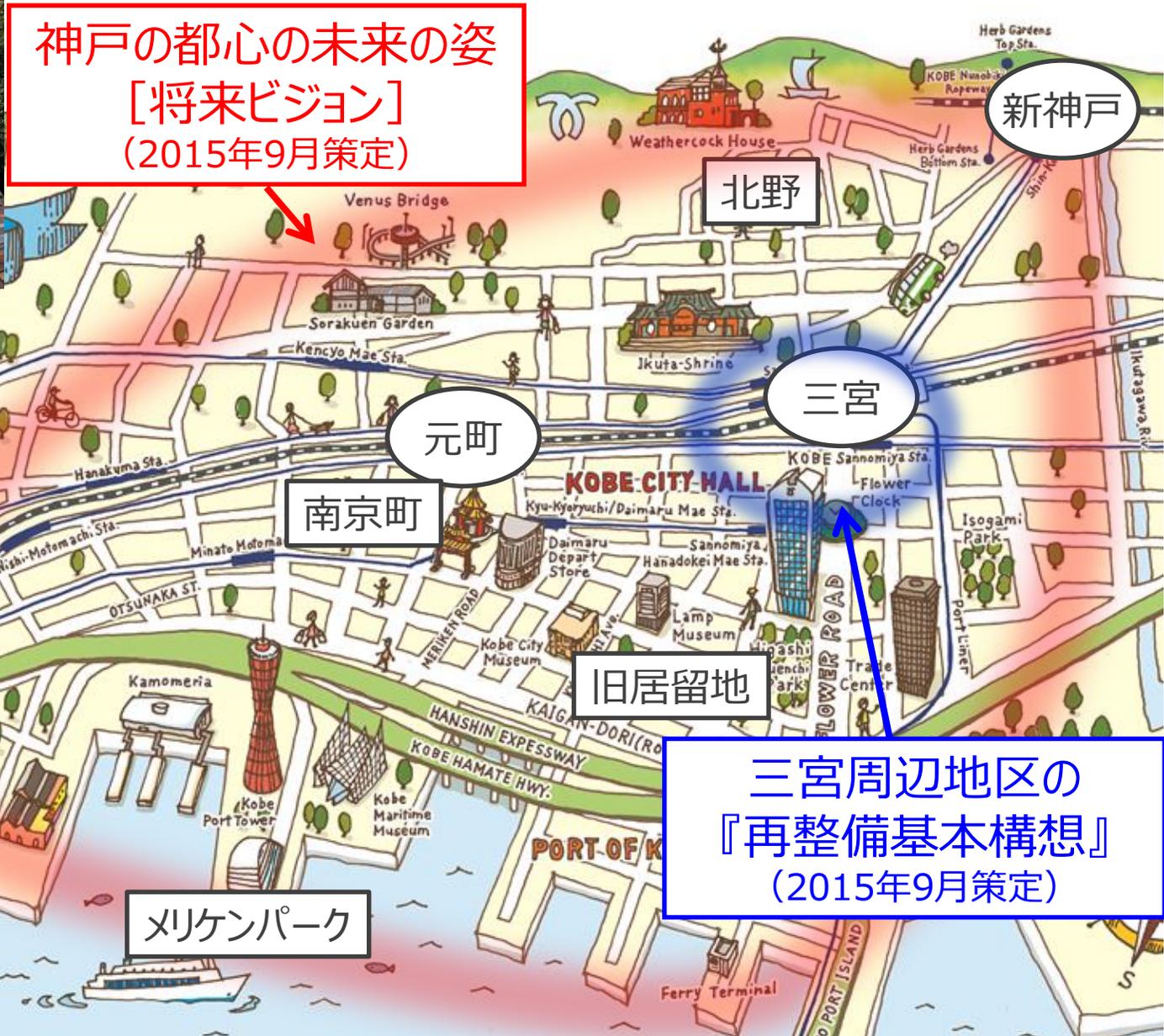
北野：異人館



元町：南京町



メリケンパーク



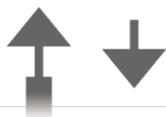
海と山に囲まれ、駅とまちが近いという立地条件を活かした新たなまちづくりのコンセプト
駅を出た瞬間に訪れた人々が自然とまちへ誘われる、「美しき港町・神戸の玄関口」



広く豊かな屋外空間を沿道建築物と一体となって整備し、密を避けながら安心して
駅から周辺エリアへ回遊していただける「歩いて楽しい“人が主役”の居心地の良いまち」を創出

三宮再整備の目指す姿

三宮再整備の目指す姿



民間投資の誘発

- ・ 来場者数の増加
 - ・ 従業者数の増加
 - ・ 滞在時間の増加
-
- ・ 多様な人々の出会いや交流を通じたイノベーションの創出
 - ・ 来訪者の消費額の増加
 - ・ 企業の設備投資の増加
 - ・ 沿道の価値向上



三宮だけでなく、神戸全体のまちの活性化・発展

都心三宮再整備の概況

神戸三宮阪急ビル



サンキタ通り



(仮称) JR三ノ宮新駅ビル



三宮クロススクエア



雲井通5丁目地区
(新バスターミナル1期)



市役所本庁舎2号館



※令和6年1月時点

中央区役所・
中央区文化センター

新港突堤西地区再開発



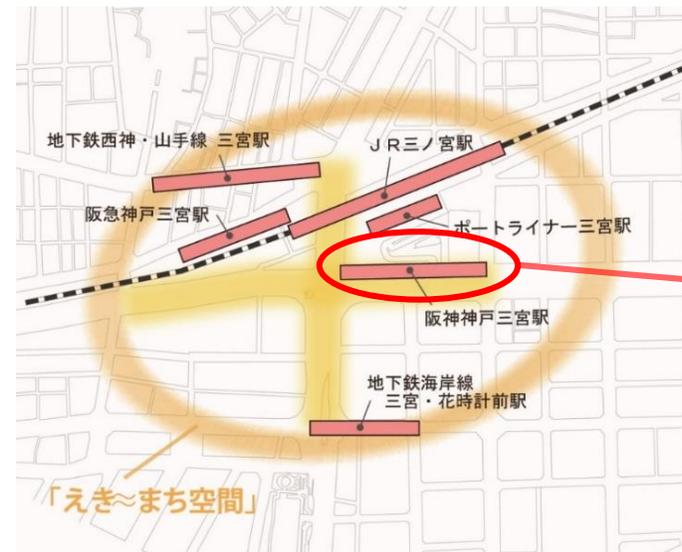
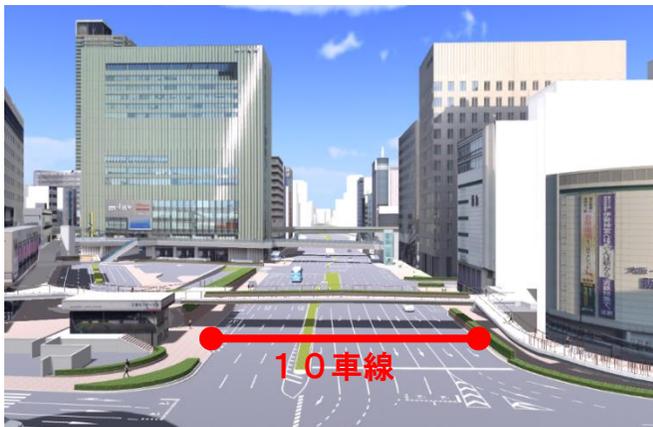
東遊園地再整備



税関線再整備



現況



※東側から整備

第1段階

2029年度目標
(JR新駅ビル開業と同時期)



第2段階

(大阪湾岸道路西伸部供用後)



※VRによるイメージ

交通結節機能とにぎわい空間が融合した神戸三宮の「まち」へのエントランス空間

JR新駅ビルとの一体的なにぎわい

緑陰のある心地よい滞留空間

水や花・緑などのうるおいある空間

自転車走行空間の確保

三宮クロススクエア(東側・第1段階)のイメージ
2029年度JR新駅ビル開業に合わせて整備予定

イメージであり、最新の計画ではありません

三宮クロススクエア（東エリア）整備イメージ ※景観デザインコードより抜粋



多様なアクティビティに対応可能な空間構成

デッキ広場とのにぎわいの連携

移動型店舗によるにぎわい

三宮クロススクエア東側（第1段階）

イメージであり、最新の計画ではありません

サンキタ通り～沿道のにぎわいが滲みだすストリートへ～



・2022年度グッドデザイン賞
(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)



・2023年度都市景観大賞「都市空間部門」特別賞
(主催：「都市景観の日」実行委員会)

・2023年土木学会デザイン賞 優秀賞
(主催：公益社団法人土木学会景観・デザイン委員会)

サンキタ通り、サンキタ広場を含めた
阪急神戸三宮駅周辺地区において
3つの賞を受賞

After



Before



2024年度以降順次工事

〈スケジュール〉

- 2022年度 : 税関線（東遊園地周辺）の設計
- 2023年度 : 税関線（本庁舎2号館周辺）の設計
- 2024年度～ : 順次設計・工事

【税関線の整備】

- ・ 樹木の列植や歩道照明、生田川の記憶を継承する「流れ」のイメージを表現した歩道部舗装等により、統一感のある魅力的な景観を創出。



東遊園地の再整備

- ・2022年3月25日 こども本の森 神戸オープン
- ・2023年4月7日 にぎわい拠点施設【URBAN PICNIC】及び北側園地オープン



芝生ひろば



みちひろば/にぎわい拠点施設



見晴らしひろば



『こども本の森 神戸』

建築家・安藤忠雄さんからの寄附により誕生
名誉館長は俳優・竹下景子さん



2024年6月完成

●テーマ 「都心におけるみどりの癒し空間創出」

●整備概要

- 面積：約1ha
- 施設：
プロムナード
芝生広場
遊具
ヒーリングガーデン



①プロムナード



②芝生広場



③遊具



④ヒーリングガーデン

新港突堤西地区の再開発

新港第1突堤



①神戸ポートミュージアム (★2021年10月開業)
(劇場型アクアリウム(átoa)、フードホール、ブライダルデスク)

②Stage Felissimo
(フェリシモ本社(オフィス)、フェリシモホール) (★2021年1月開業)
(felissimo chocolate museum) (★2021年10月開業)
(sincro (レストラン)) (★2023年1月開業)

③ジーライオンアワーズビル
(GLIONグループ本社 (オフィス)) (★2021年4月開業)
(BMW等3ブランドショールーム) (★2021年7月開業)

④ベイシティタワーズ神戸 (西棟：2023年4月入居開始)
(住宅、商業施設) (東棟：2025年4月入居予定)

新港第2突堤



収容可能人数：約1万人
年間集客効果：約100万人



連節バス「Port Loop(ポートループ)」

■運行概要 (令和6年11月8日現在)

- 開始日: 2021年4月1日
- 運行事業者: 神姫バス株式会社
- 車両: 連節バス4台
- 運賃: 230円

【シティーloopとの共通乗車券】

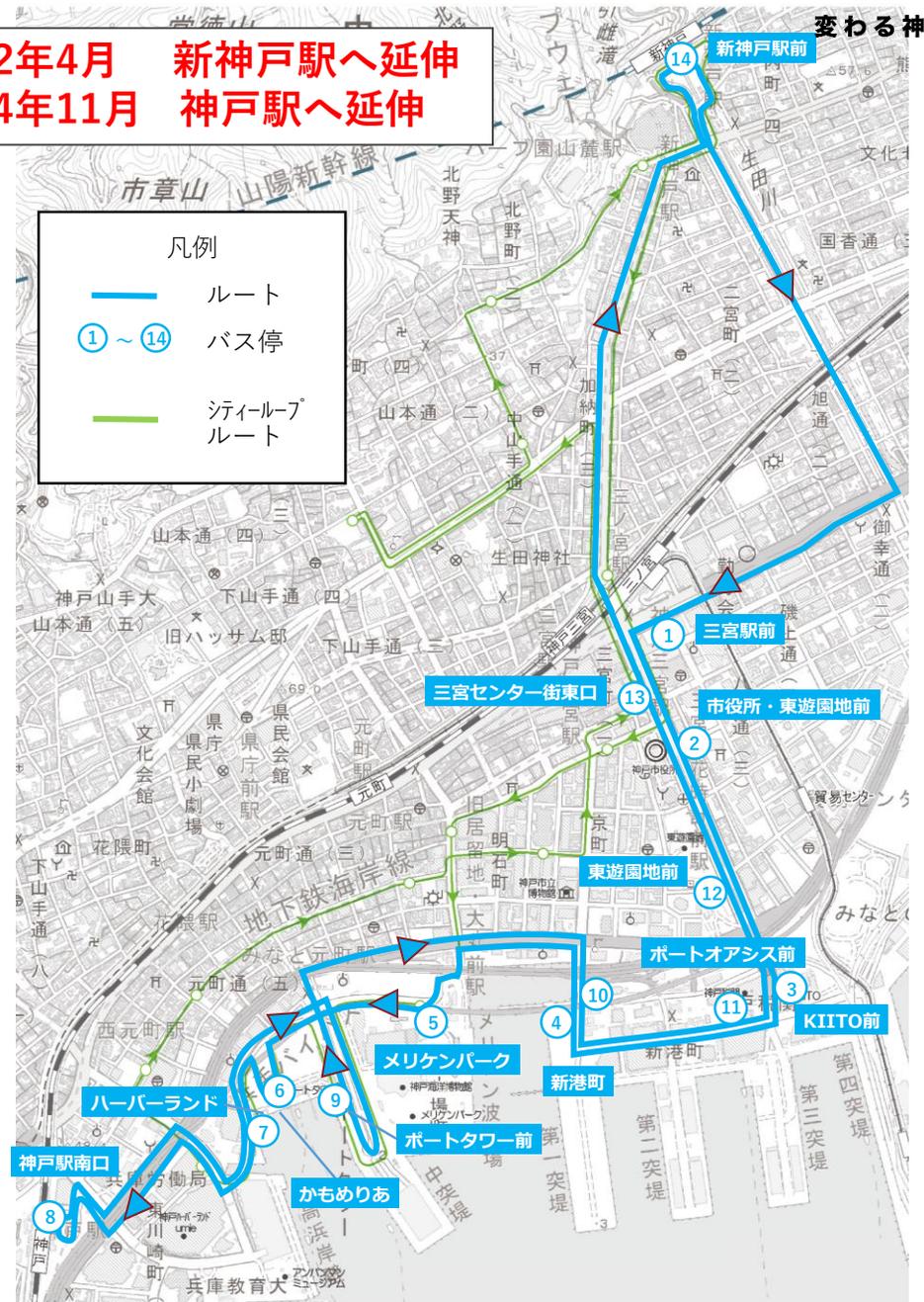
Kobe 1-day loop bus ticket 800円

Kobe 2-day loop bus ticket 1,200円

- 運行間隔: 概ね20分(33便/日)
- 所要時間: 約70分/周



2022年4月 新神戸駅へ延伸
 2024年11月 神戸駅へ延伸



新たなモビリティの活用

■自動運転モビリティ「iino（イイノ）」実証実験

- ・実験実績：令和4年2月（実施場所：民地内の公開空地）
令和5年1月（実験場所：公道・模擬した歩行者環境下）
令和6年5月（実験場所：公道・一般歩行者環境下）

- ※S M B Cビル前）
※サンポチカ）
※三宮センター街）



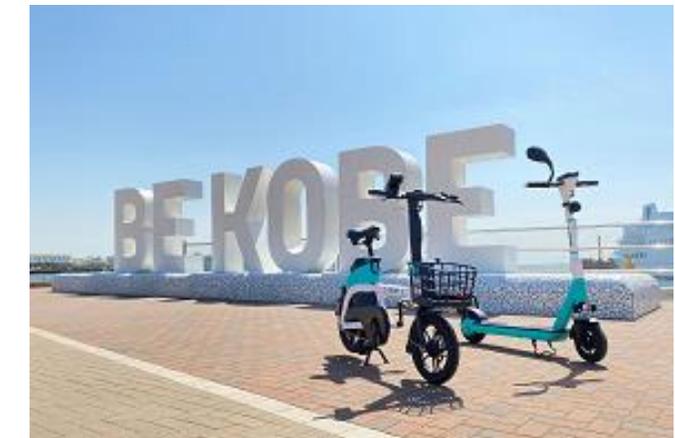
■シェアサイクル「Kobe Linkle」※通称 Kobelin（コベリン）

- ・事業者：サイカパーキング株式会社（H27.2 協定締結）
（※共同事業者：株式会社ドコモ・バイクシェア）
- ・事業期間：H27年3月26日～R12年2月1日
- ・ポート数：当初6ポート → 現在23ポート
- ・自転車台数：当初60台 → 現在150台
- ・会員登録者数：95,356名（R6年7月末時点）
- ・平均回転率：2.1回／1日1台あたり（R5年度平均）



■電動キックボード「Luup」

- ・事業者名：株式会社Luup
- ・事業開始：神戸市では令和5年3月29日からシェアリングサービスを開始
- ・ポート数：136ポート / 台数：153台
※ポート数、台数は令和6年5月時点
※電動アシスト自転車88台も利用可能だが台数には含んでいない



人中心の公共空間の整備状況



2021年10月完成

サンキタ広場



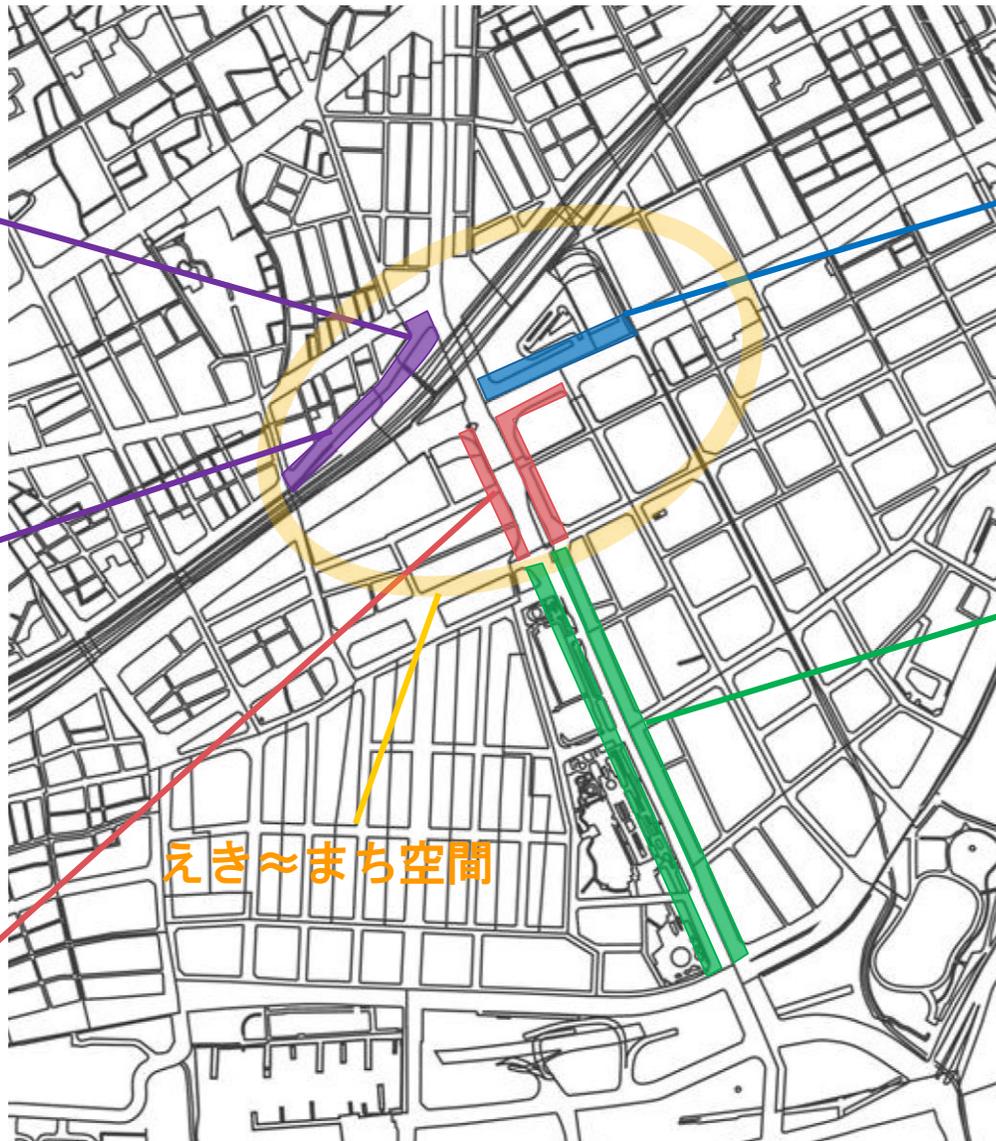
2021年4月完成

サンキタ通り



2025年～工事着手予定

三宮クロススクエア（センター街東口周辺、神戸阪急周辺）



えき～まち空間



2029年頃整備予定

三宮クロススクエア（東側）



2024年度以降順次工事予定

税関線（東遊園地北側園地周辺）



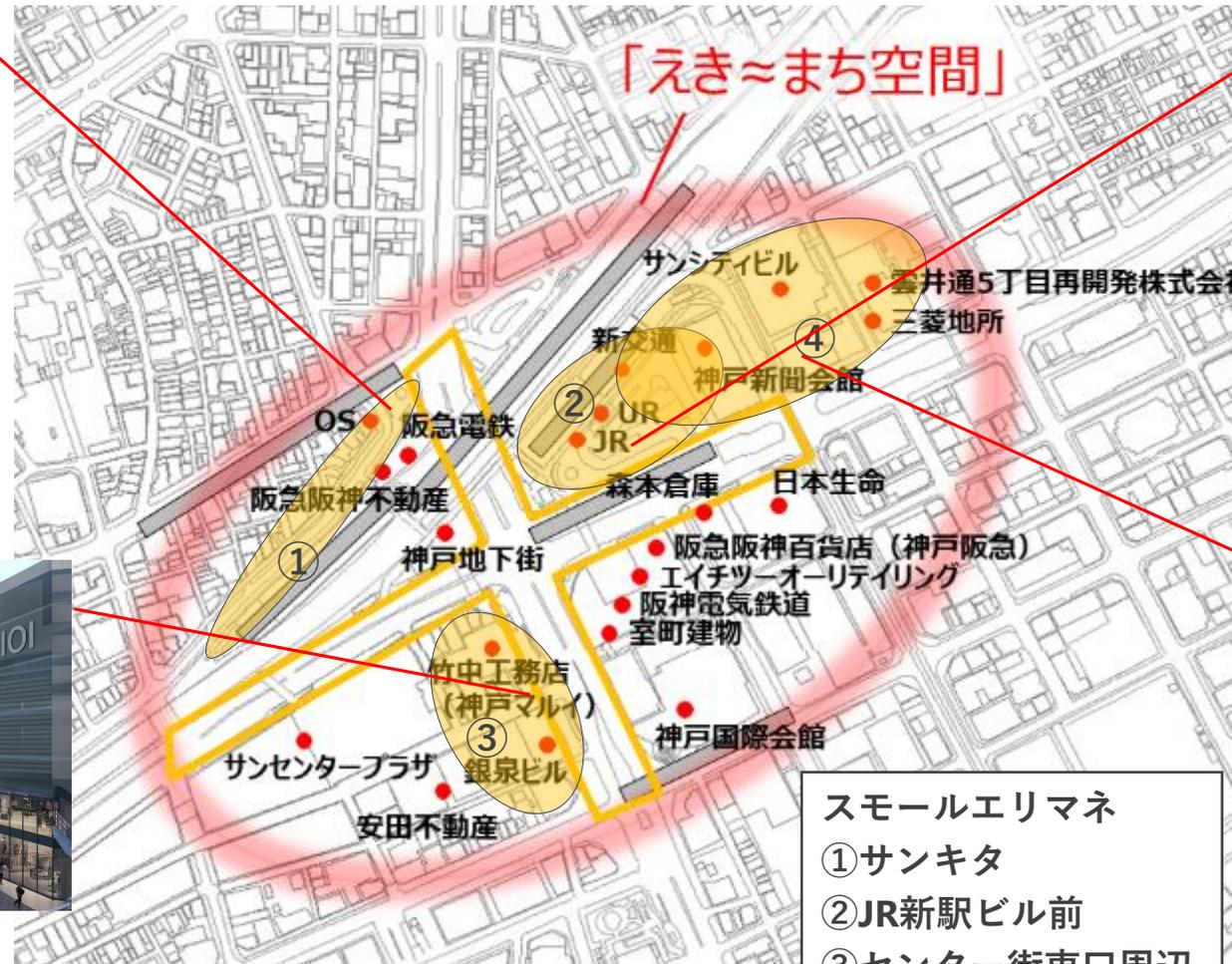
2024年度以降順次工事予定

税関線（東遊園地南側園地周辺）

三宮クロススクエアにおけるエリアマネジメントの推進「スモールエリマネ」



①サンキタ広場
2023年7月より一般利用開始



②JR三ノ宮新駅ビル前
設えや空間活用について関係者と検討・協議中



③センター街東口周辺
ワークショップを開催、詳細設計実施



④三宮East
サンシティ1階やミント神戸前で
にぎわい創出社会実験を実施

- スモールエリマネ
- ①サンキタ
 - ②JR新駅ビル前
 - ③センター街東口周辺
 - ④三宮East

官民で組織する実行委員会により、駅前のにぎわい創出やエリアの課題解決に取り組む

サンキタ実行委員会

地権者を中心としたマネジメント組織



さんきた使い方市民有志の会

市民有志による『広場の使い方』や『運営』に関するアイデア交換会の定期的な開催



【事務局】

神戸デザインセンター・神戸市

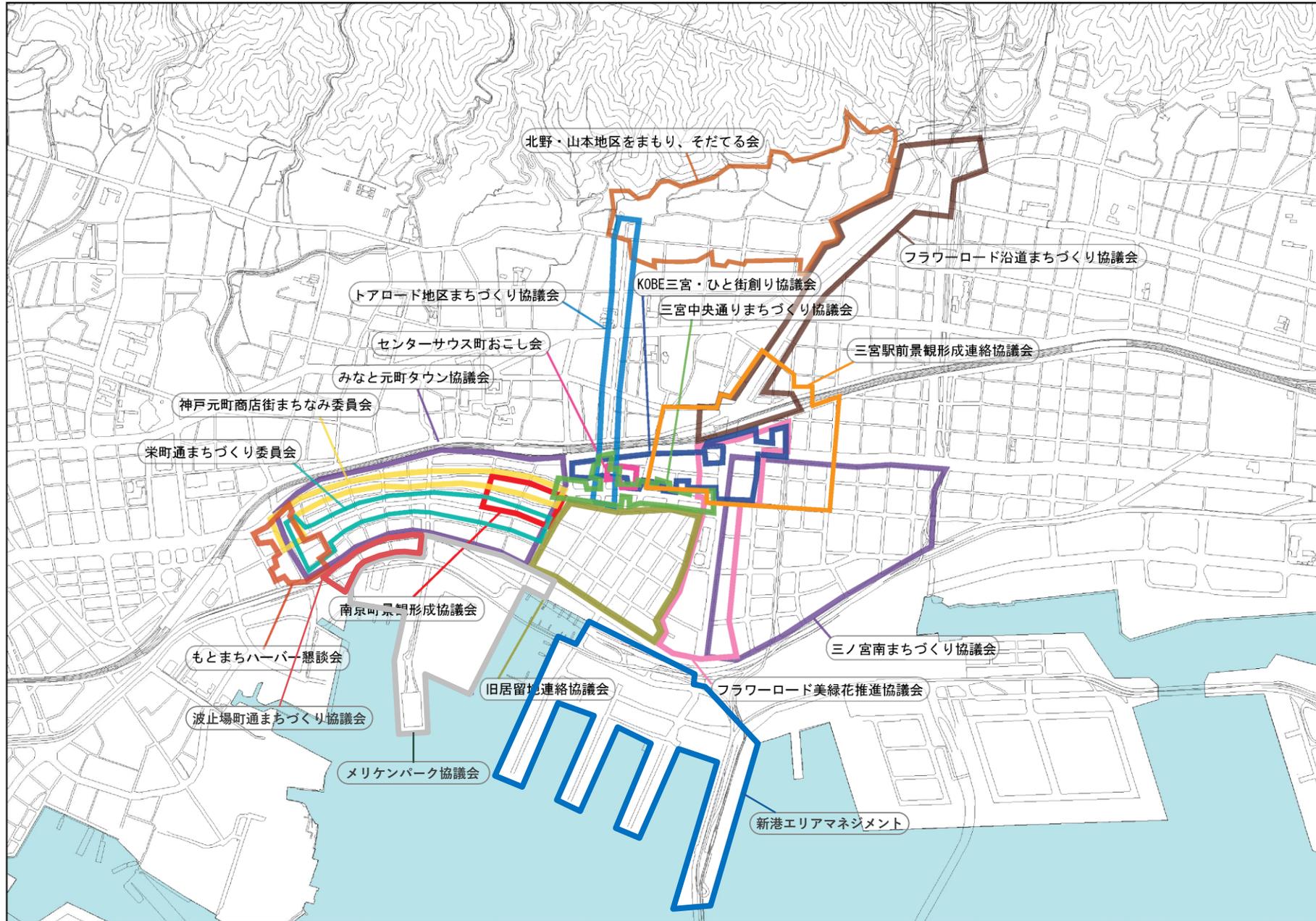
- ・ 実行委員会の運営
- ・ WEBの開設
- ・ 問い合わせ受付業務
- ・ イベントの受付業務

など

実行委員会メンバー有志による
「一般社団法人サンキタ」の
立ち上げ (2023年7月6日設立)
社員：オーエス(株)・商店街振興組合

- ・ 維持管理 (美化活動、防犯パトロール等)
- ・ にぎわいの創出 (イベント・オープンテラス等)
- ・ 情報発信 (ホームページ、SNS等)
- ・ ネットワークづくり

等



Kobe City Holidays 2024の概要

タイトル： Kobe City Holidays 2024

開催日程： 2024年12月7日（土）～ 8日（日） ※各会場ごとで一部異なる

開催場所： (1)えき～まちエリア： Sannomiya City Xmas 2024

神戸阪急本館南側道路／センター街東口周辺／サンキタ広場／三宮East(ミント神戸・サンシティ)／
三宮センター街1丁目／三宮中央通り(三宮プラッツ)

(2)旧居留地エリア：旧居留地ホリデイズマーケット2024

大丸神戸店東側道路(明石町筋)／三井住友銀行前／東遊園地

コンテンツ：ライトアップ／クリスマスマーケットによる飲食・雑貨の販売／音楽ライブ／
三宮エリア回遊デジタルスタンプラリー／協賛企業による出展示ブース 等

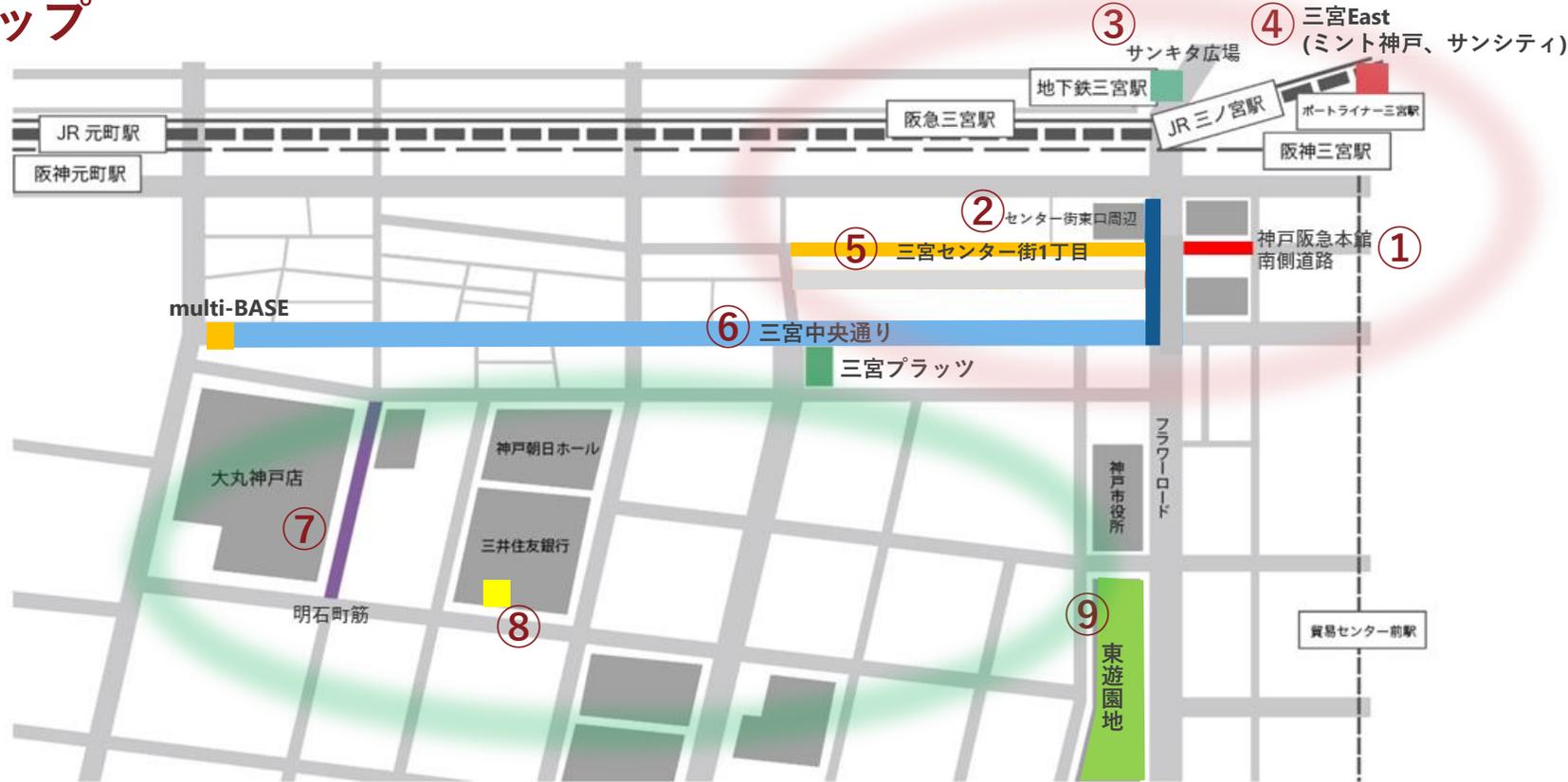
主催：神戸三宮「えきまち空間」にぎわいづくりプロジェクト実行委員会
旧居留地フリーウォーク実行委員会

Kobe City Holidays 2024 全体マップ

旧居留地エリア
旧居留地ホリデイズマーケット2024

えきまちエリア
Sannomiya City Xmas 2024

BE KOBE



① 神戸阪急本館南側道路
12月7日(土)・8日(日)
ライトアップ/物販/
音楽イベント

② センター街東口周辺
12月7日(土)・8日(日)
キッチンカー

③ サンキタ広場
12月7日(土)・8日(日)
飲食イベント

④ 三宮East
(サンシティ1階
ミント神戸2階入口前)
12月7日(土)
サン直マルシェ、JAZZLIVE

⑨ 東遊園地
12月7日(土)、8日(日)
物販(お菓子・クリスマスグッズ)
/ワークショップ等

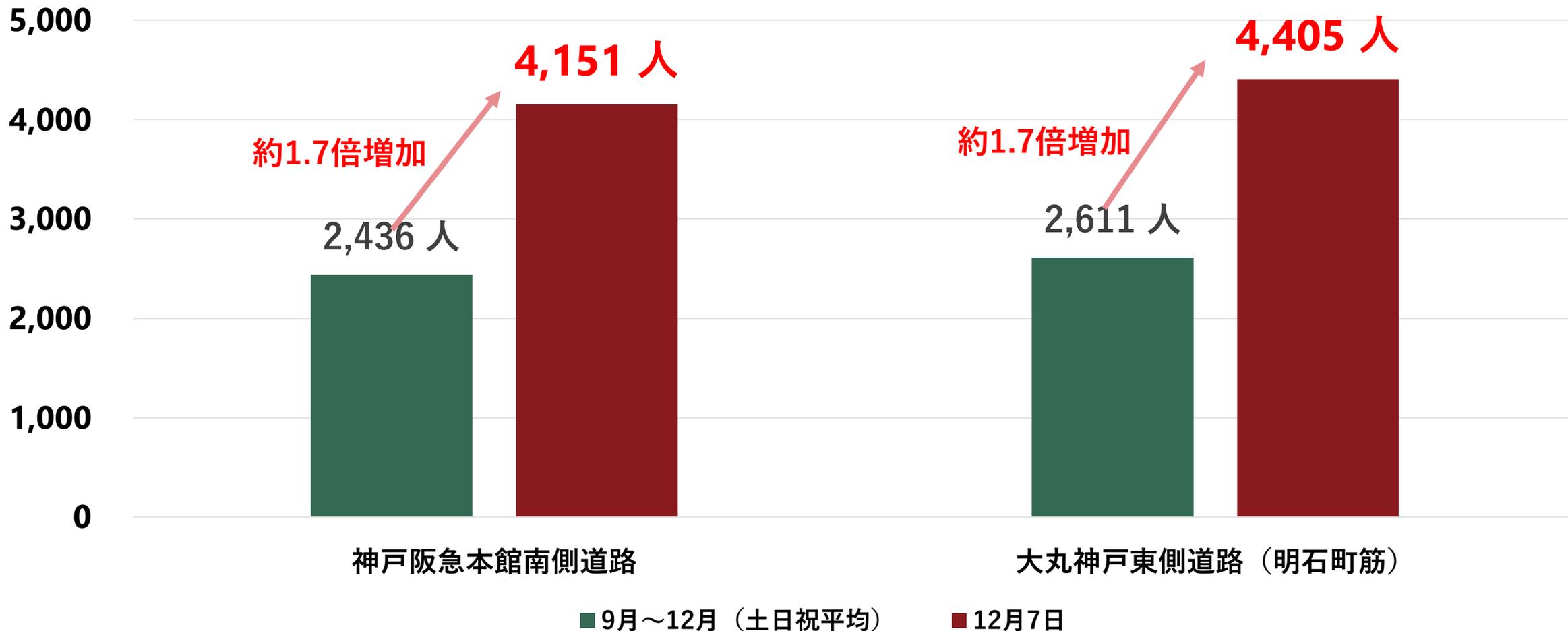
⑧ 三井住友銀行前
12月7日(土)
音楽イベント等

⑦ 大丸神戸店東側道路
(明石町筋)
12月7日(土)
イルミネーション/飲食
音楽イベント等

⑥ 三宮中央通り
(三宮プラッツ他)
12月7日(土)
音楽イベント

⑤ 三宮センター街1丁目
12月7日(土)、8日(日)
クリスマス装飾等

メイン会場 来場者数（通常の土日に対する変化）



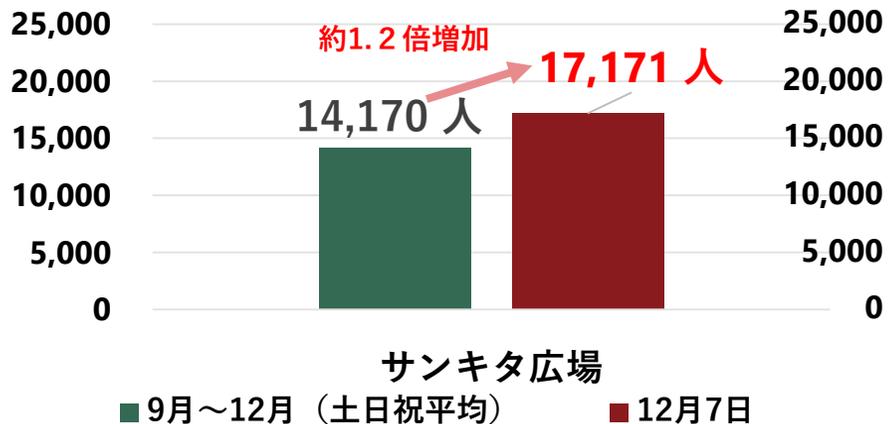
※KDDI Location Analyzerを用いた推計値

KDDIの持つGPS位置情報と契約情報に基づく性年代等の属性データを活用し、
任意のエリアや施設に対する通行・滞在人口の高鮮度・高精度な分析を可能とするWebサービス

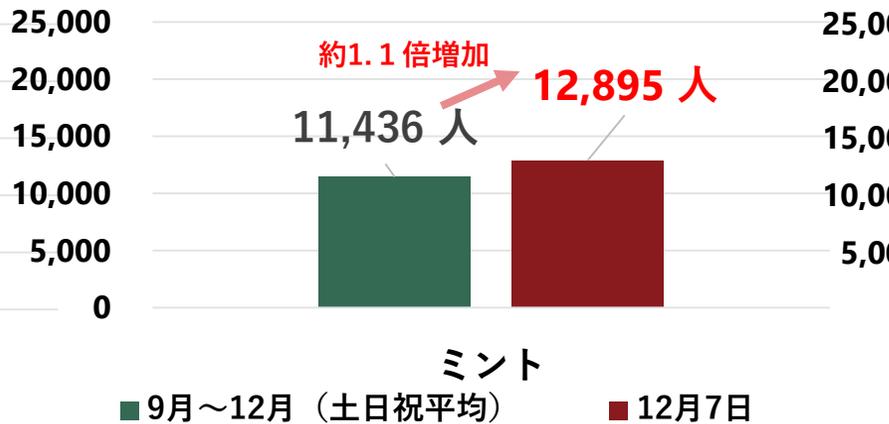
サテライト会場来場者数（サンキタ、ミント、センター街、東遊園地、プラッツ）

BE KOBE

サンキタ広場来場者数



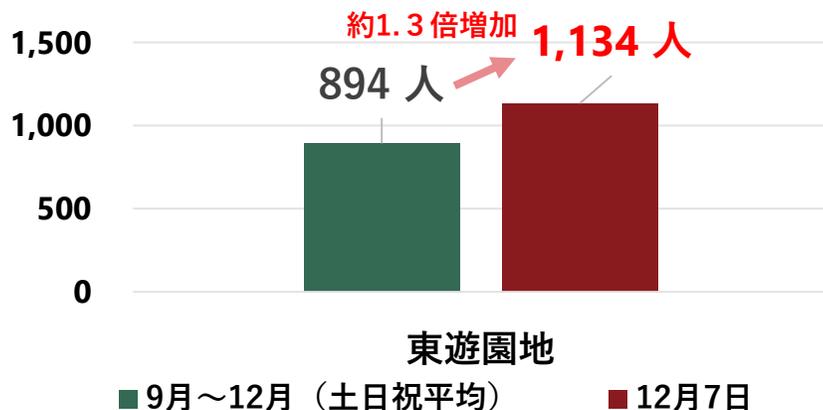
ミント広場来場者数



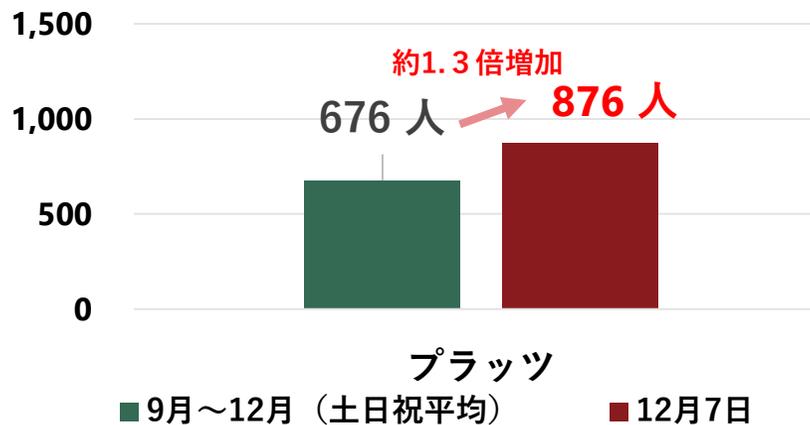
センター街来場者数



東遊園地来場者数

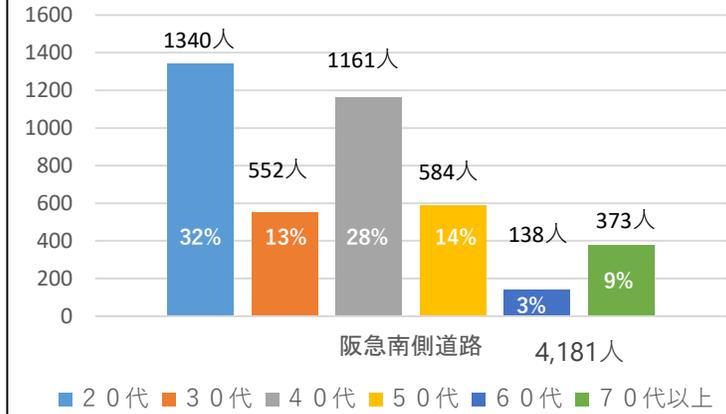


プラッツ来場者数

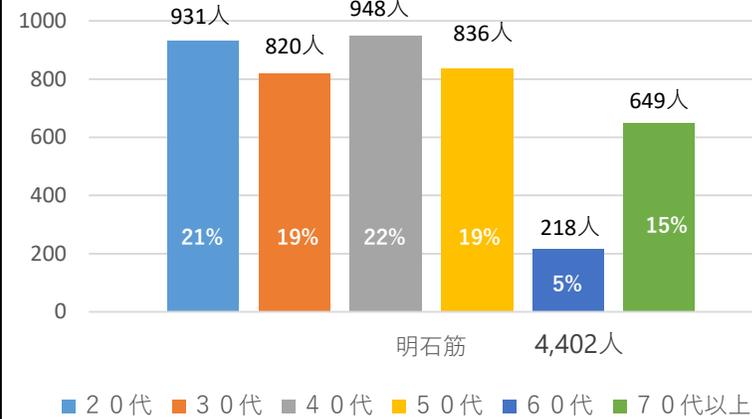


各会場属性（年代分析（神戸阪急南側道路・明石町筋・センター街・ミント・サンキタ）） BE KOBE

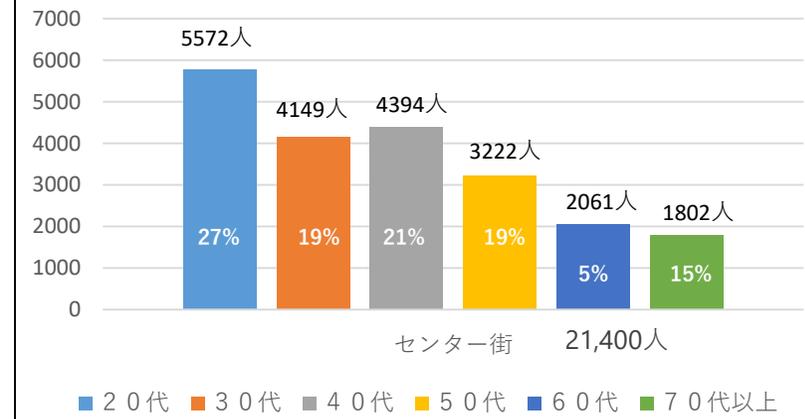
阪急南側道路



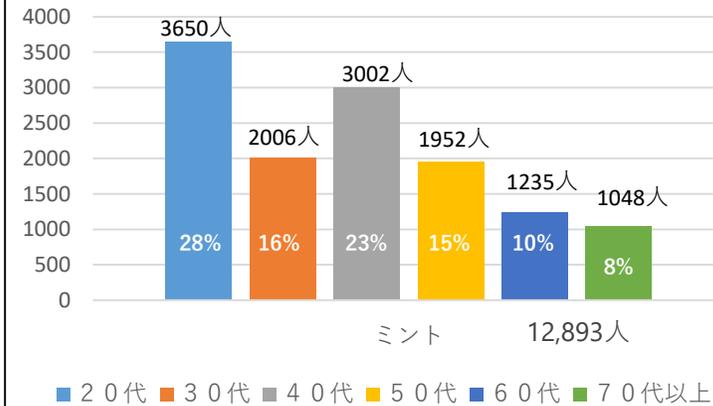
明石町筋



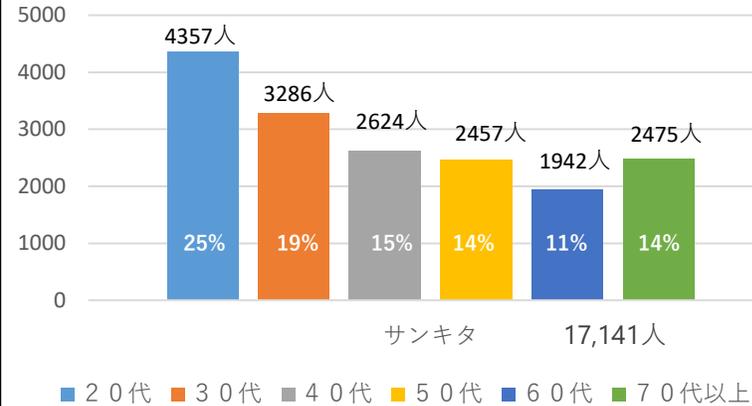
センター街



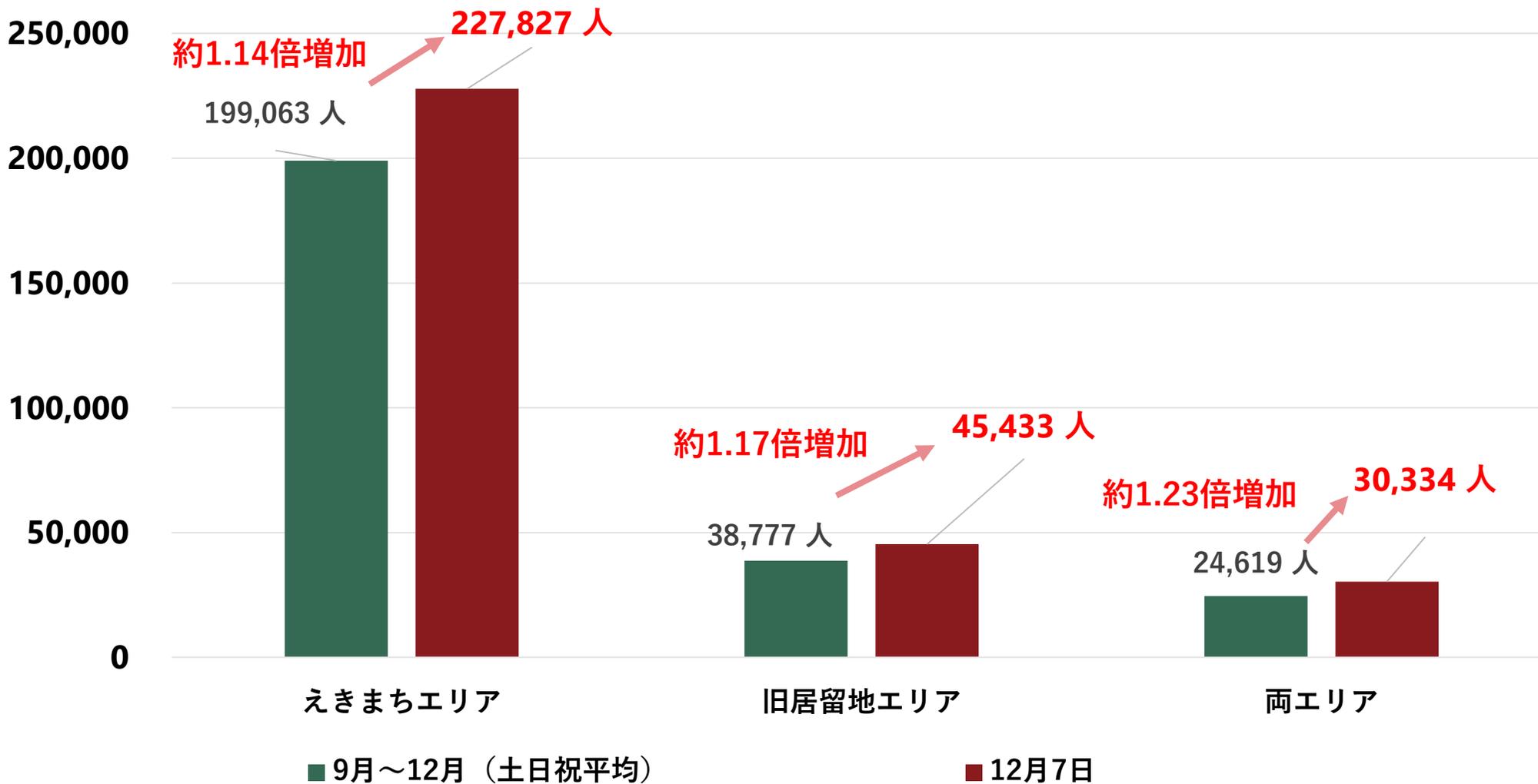
ミント



サンキタ広場

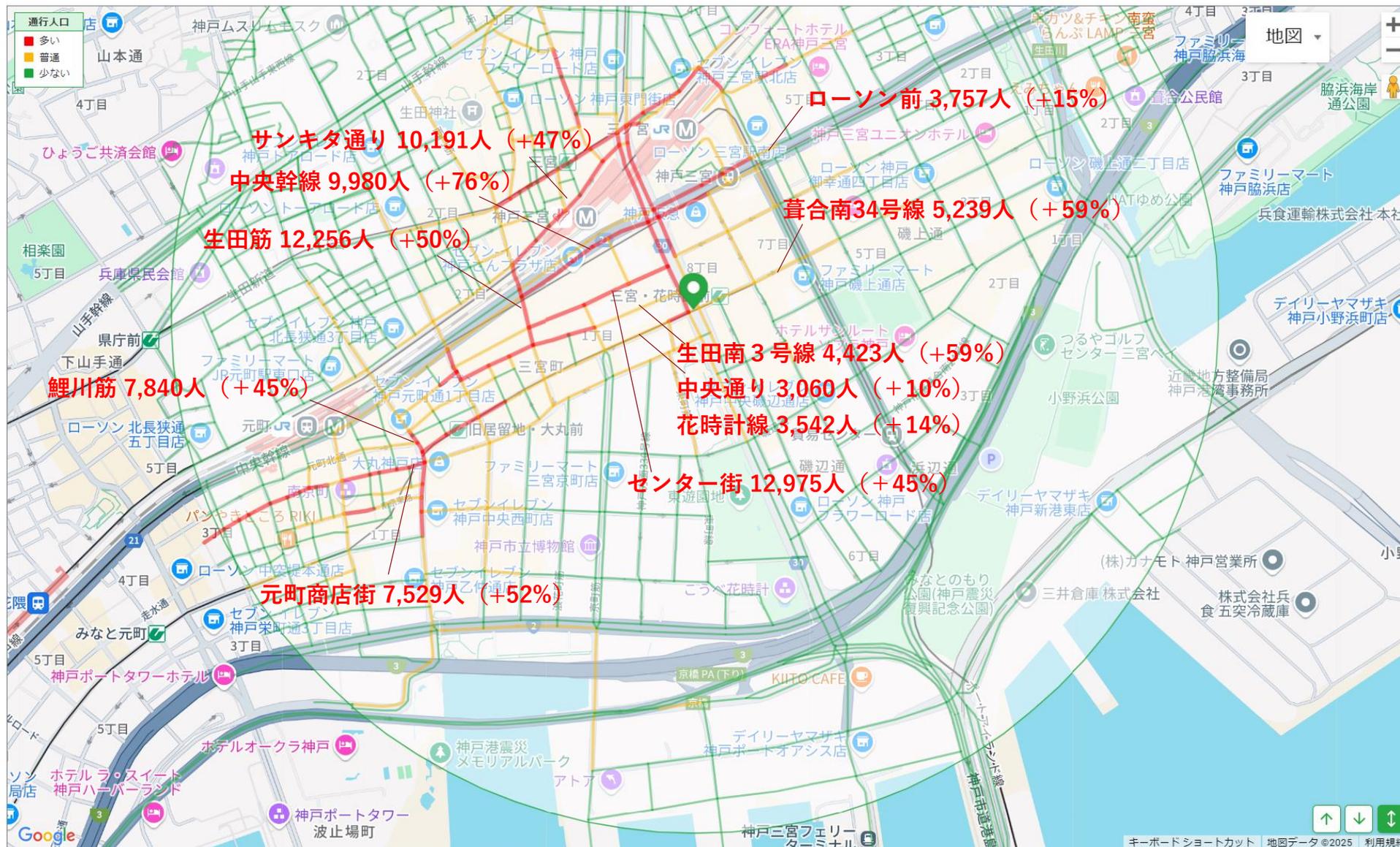


来場者数



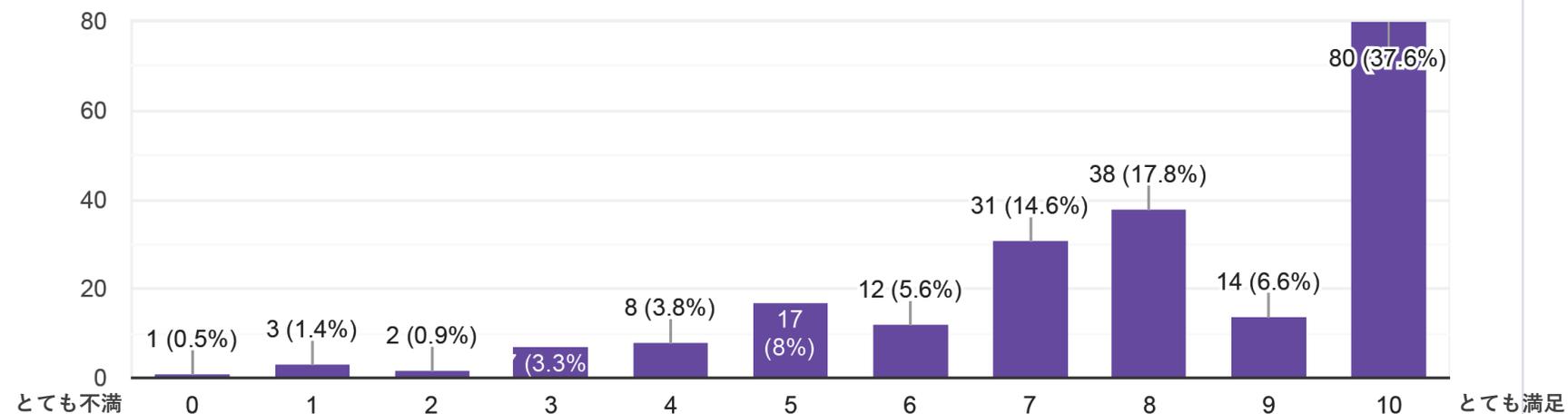
イベント開催日（主要動線）

※ () 内の数値は9月~12月の土日祝平均に対する増減率を示す

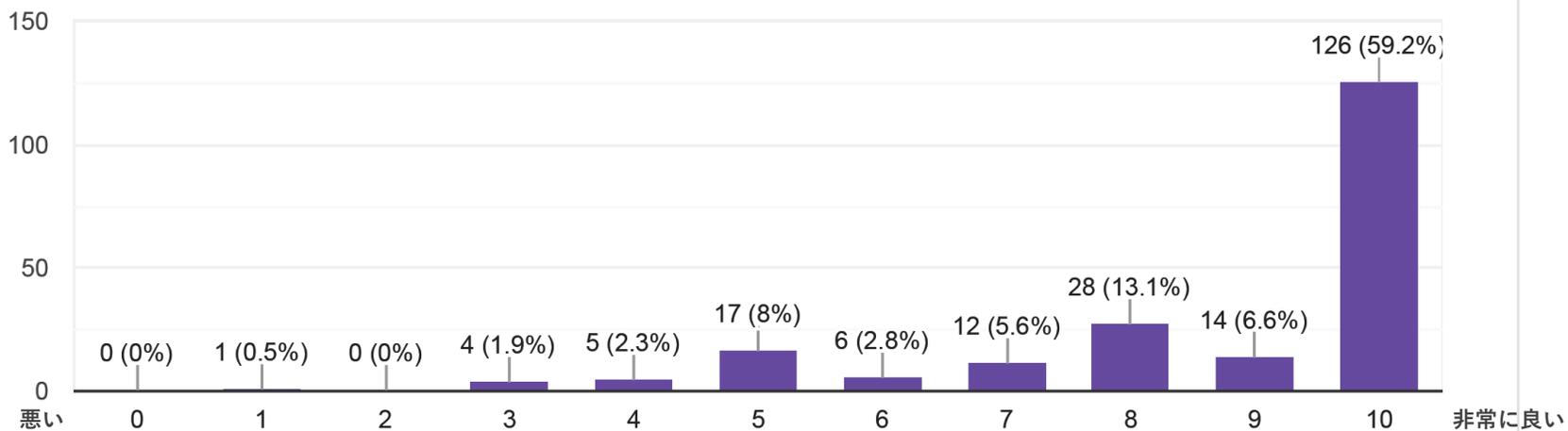


アンケート結果

イベント全体の満足度をお聞かせください



道路の車線を減らし、歩行者空間を広げることで、ゆっくり歩いて、休んだり、イベントを開催したりできる「人が主役の居心地の良いまち」をつくっていくことにはどう思いますか？



分析結果のまとめ

- ・ 通常の土日と比べて

 - メイン会場来訪者数は70%増加、サテライト会場では10～30%増加

 - エリアの来場者数は10～20%増加

- ・ 阪急、ミント、センター街では20代が一番多く、旧居留地では、40代、50代が多い

- ・ 主要動線は通常の土日と比べていずれも増加している

- ・ 周辺店舗の来場者数、売上数共に通常の土日と比べて増加している

 - 人の流れは確実に増えており、今後は企業の協賛協力や地元協議会、他エリアとの

 - 連携強化に取り組む